

毎週火・金曜日発行（当日が休日に当たるときは、休日の翌日）

福 島 県 報

目 次

福島県選挙管理委員会

○衆議院小選挙区選出議員選挙における選挙運動に関する支出金額の制限額を定めた件

○選挙権を有する者の総数の五十分の一及び三分の一の数並びに福島県議会議員選挙区別の選挙権を有する者の総数の三分の一の数を告示する件

福島県選挙管理委員会

福島県選挙管理委員会告示第七十七号

平成二十九年十月二十二日執行の衆議院小選挙区選出議員選挙における公職選挙法（昭和二十五年法律第百号）第百九十四条第一項第一号の規定による選挙運動に関する支出金額の制限額は、次のとおりである。
平成二十九年十月十日

福島県選挙管理委員会

委員長 遠藤 俊博

選挙区

制限額

福島県第一区	二五、三七三、八〇〇円
福島県第二区	二四、三九三、〇〇〇円
福島県第三区	二三、二二一、一〇〇円
福島県第四区	二二、八二〇、二〇〇円
福島県第五区	二四、〇八三、二〇〇円

福島県選挙管理委員会告示第七十八号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第七十四条第一項及び第七十五条第一項に規定する選挙権を有する者の総数の五十分の一の数、同法第七十六条第一項、第八十

一条第一項及び第八十六条第一項並びに地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第八条第一項に規定する選挙権を有する者の総数の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数）並びに地方自治法第八十条第一項に規定する福島県議会議員の選挙区別の選挙権を有する者の総数の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八分の一を乗じて得た数と四十万に六分の一を乗じて得た数とを合算して得た数）は、平成二十九年十月九日現在において、次のとおりである。

平成二十九年十月十日

福島県選挙管理委員会

委員長 遠藤 俊博

一 選挙権を有する者の総数の五十分の一の数 三二、五二二

二 選挙権を有する者の総数の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八分の一を乗じて得た数と四十万に六分の一を乗じて得た数とを合算して得た数） 三〇、三三、二五九

三 福島県議会議員の選挙区別の選挙権を有する者の三分の一の数（その総数が四十万を超え八十万以下の場合にあつてはその四十万を超える数に六分の一を乗じて得た数と四十万に三分の一を乗じて得た数とを合算して得た数、その総数が八十万を超える場合にあつてはその八十万を超える数に八分の一を乗じて得た数と四十万に六分の一を乗じて得た数とを合算して得た数）

選挙区	制限額	選挙区	制限額
福島市	七九、六四一	田村市田村郡	一八、八二九
会津若松市	三三、五二二	南相馬市相馬郡飯館村	一九、五六七
郡山	九〇、九九二	伊達市伊達郡	二八、〇〇六
いわき市	九二、三一七	本宮市安達郡	一〇、八七七
白河市西白河郡	三〇、七八一	南会津郡	七、八六八

二 本 松 市	相 馬 市 相 馬 郡 新 地 町	喜 多 方 市 耶 麻 郡	須 賀 川 市 岩 瀬 郡	
一 五、 七 五 三	一 二、 二 〇 四	二 二、 六 六 八	二 六、 六 三 四	
双 葉 郡	石 川 郡	東 白 川 郡	大 沼 郡	河 沼 郡
一 八、 四 二 一	一 一、 五 五 七	九、 二 六 五	七、 六 三 六	六、 四 九 四